

令和 3 年度
学校自己点検・自己評価 報告書

令和4年3月23日実施
学校法人 公務員ゼミナール
専門学校公務員ゼミナール福岡校

項目別の自己評価表

1. 学校の教育目標

専門学校公務員ゼミナールは、教育基本法及び学校教育法に基づき、平和的な国家及び社会の形成者として真理と正義を愛し勤労と責任を重んじる公務員にふさわしい人材を養成し、もって広く国民の幸福の実現に寄与することを目的とする。

2. 本年度(令和3年度)に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ① LINE BUSINESS を使った出席管理を徹底する。
- ② 怠学による退学者を出さない。きちんと進路変更などの指導をして、単位不足による退学を極力なくす。学生の立場・目線に立って、一緒に考え、歩む学校を目指す。
- ③ 新型教養試験への対応→市町村模試の改訂 (Standard・Logical)、
Light、SPI3・SCOA の情報収集・研究
- ④ 面接弱者対策→担任だけでなく、教員全員で対応する。
- ⑤ 集団討論・グループワーク対策→グループワークについては研究して練習を実施。
- ⑥ ボランティア活動をより積極的に取り組む 下記の候補の内から具体化する。
 - ・ 献血活動
 - ・ 市役所主催のクリーンアップ作戦参加
 - ・ 地域の清掃
- ⑦ 情報の共有化を進め、仕事の「属人化」から脱却する。報・連・相の徹底。
- ⑧ 高校2年生に対して、公務員受験に対する理解が深まるよう、公務員試験ガイダンスをボランティアで行う。
- ⑨ 広報活動をより充実させ、学校関係者の満足度を高める。

3.評価項目の達成及び取組状況

(1). 教育理念・目標

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(1) 教育理念・目標		4	3	2	1
評価項目	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2	1
	② 学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	④	3	2	1
	③ 学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
	④ 教育目標、育成人材像は、公官庁のニーズに向けて方向付けられているか	4	③	2	1

①現状

- ・学校の理念・目的は学則で定められている。
- ・学生便覧に、教育理念・目標が掲げられおり、入学時に説明がなされている。

②課題及び改善方法

- ・官公庁のニーズがどこにあるか、分析が進まなかった。

③特記事項

- ・特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(2) 学校運営		4	3	2	1
評価項目	① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
	③ 運営会議が定期的開催されているか	④	3	2	1
	④ 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか	④	3	2	1
	⑤ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
	⑥ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
	⑦ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1
	⑧ 教職員の健康診断がされているか	④	3	2	1

①現状

- ・年度当初に運営方針・事業計画が策定されている。
- ・週一回職員会議で運営について話し合われている。
- ・校務分掌が年度当初に作成されている。
- ・人事・給与などは就業規則、その他諸規定によって規定されている。
- ・職員全員に PC が与えられ、グループウェアにより連絡を行い、情報の共有がなされている。
- ・年一回健康診断が行われている。

②課題及び改善方法

- ・文書のデジタルアーカイブ化をすすめ、ペーパーレス化を推進している。
- ・WEB、LINE、紙媒体での通信、FAX など情報公開の手段が多岐に渡り、その区分け、役割分担などの整理が必要。

③特記事項

- ・ slack を使った職員間の情報伝達が定着し、情報共有がなされている。

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(3) 教育活動		4	3	2	1
評価項目	① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
	② 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
	③ 授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
	④ 関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	②	1
	⑤ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1

①現状

- ・教育理念に基づき、カリキュラムを作成し、学則に定めている。
- ・成績評価方法など、学生便覧に掲載している。
- ・授業評価に関するアンケートを毎年学生に対し、行っている。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、熊本校と合同での総括会議が行えなかった。

②課題及び改善方法

- ・公官庁における先端的な知識・技能がなんであるか、人事院月報などを通し、情報収集しているが、直接の情報収集が困難である。

③特記事項

- ・特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(4) 学修成果		4	3	2	1
評価項目	① 就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
	② 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
	③ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
	④ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①現状

- ・公務員試験合格に向けて、さまざまな対策を講じている。
- ・出席管理を徹底している。

②課題及び改善方法

- ・卒業生の動向については、同窓会などを通じて把握しているが、全てを把握しているわけではないので、どのように把握するかが課題。
- ・卒業生の職場での仕事を聞き取りしているが、全員把握しているわけではないのでそこが課題である。

③特記事項

- ・特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(5) 学生支援		4	3	2	1
評価項目	① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	② 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
	③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されている	④	3	2	1
	④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
	⑤ 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
	⑥ 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
	⑦ 卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1

①現状

- ・面談を各人3回入るように設定している。
- ・ローン会社との学費の提携、学校独自の学費貸与制度をもうけている。
- ・高等教育等の修学支援制度を8人の学生が利用した。
- ・学費の分納の制度がある。
- ・提携学生寮があり、通学困難な学生が入寮できるようサポートしている。
- ・三者面談を設定し、保護者と話し合える場を作っている。
- ・入学時に保護者説明会を行い、学校生活・進路について説明を行っている。
- ・学校の通信を月1回発行しているほか、成績・出席状況の報告を保護者宛に送っている。
- ・健康診断を通じ、健康管理体制を作っている。

②課題及び改善方法

- ・特になし

③特記事項

- ・特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(6) 教育環境		4	3	2	1
評価項目	① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備され、保守・管理が定期的に行われているか	④	3	2	1
	② 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
	③ 災害、事件、自己発生時の校内緊急体制は十分に整備されているか	④	3	2	1
	④ 学生の駐輪場が確保され整備・点検されているか	④	3	2	1

①現状

- ・机・椅子・パソコンなど教育備品は、保守点検をし、必要に応じて入れ替えている。
- ・公務員試験用の面接・集団討論などの研修・指導など行っている。
- ・年一回避難訓練を実施している。また自主防災組織を組織し、消防署に届け出ている。
- ・緊急連絡先を職員室に貼っている。
- ・学校入り口に十分な駐輪場がある。

②課題及び改善方法

- ・特になし

③特記事項

- ・特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(7) 学生の受け入れ募集		4	3	2	1
評価項目	① 学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
	② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
	③ 学納金が妥当なものとなっているか	④	3	2	1

①現状

- ・ 学校案内のパンフレット・募集要項を毎年製作し、入学希望者に対して最新情報を提供できている。
- ・ オープンキャンパスなど各種進学イベントを年間実施し、学校の理解を深めてもらえる機会を設けている。
- ・ 教育内容を鑑みて、妥当な入学金および学納金であるといえる。

②課題及び改善方法

- ・ 特になし

③特記事項

- ・ 公務員合格実績を完全公開している。

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(8) 財務		4	3	2	1
評価項目	① 中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえるか	4	③	2	1
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
	③ 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
	④ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①現状

- ・ 財政基盤に関して、特設の問題はない。
- ・ 予算は計画に従って妥当に執行されている。
- ・ 年度ごとに適切に会計監査が行われている。

②課題及び改善方法

- ・ 特になし

③特記事項

- ・ 特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(9) 法令等の遵守		4	3	2	1
評価項目	① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
	② 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
	③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
	④ 自己点検・評価報告書が公開しているか	④	3	2	1

①現状

- ・ 自己評価を行い、課題の発見に努めている。
- ・ 職員室以外から、個人情報を見られないようにネットワークを設定している。

②課題及び改善方法

- ・ 外部からのネットに対する攻撃を完全に防御できるようにしたいが、そこまでのセキュリティー体制は費用の点から難しい。

③特記事項

- ・ 特になし

		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
(10) 社会貢献・地域貢献		4	3	2	1
評価項目	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
	② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
	③ 教育資源（施設・設備の開放・教職員の出張講座等）を地域社会に提供しているか	④	3	2	1

①現状

- ・ 無料講習会や無料公開模試を行っている。
- ・ 献血を年 2 回実施したり、災害ボランティアへの参加を推進している。
- ・ 高校での公務員ガイダンス 31 回、出張講義 47 回を無料で実施している。

②課題及び改善方法

- ・ 地域清掃をしたいが、まだ実現していない。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で、高校での活動が制限されることがある。

③特記事項

- ・ 献血では、平成 28 年福岡県から表彰を受けた。